

第54回高分子夏季大学   プログラム

会期   平成20年7月16日（水）～18日（金）

桜島を肴に友よポリマーの科学と技術熱く語らむ

鹿児島東急ホテル

7月16日（水）14：10～21：00

総合講演	
14:10～15:10	総-1)分子の組織化と高分子科学 (北九州産業学術推進機構・理研)國武豊喜
15:20～16:20	総-2)ナノテク先端高分子材料の開発と事業化 (東レ)小林弘明
16:30～17:30	総-3)精密閉環重合と機能性材料の設計「産学連携協同研究体制の理想を求めて」 (近畿大分子研)遠藤 剛
懇親会 19:00～21:00	参加者・講師交流会

7月17日（木）9：00～21：30

	A会場	B会場		C会場
分科会	精密高分子合成の新展開	ナノ空間から広がる世界	分科会	先端高分子分析技術
9:00～10:00	1)精密合成による多分歧高分子の新展開 (東工大院理工)平尾 明	1)フィルムエレクトロニクスを目指した高分子ナノ集積体 (東北大多元研)宮下徳治	9:00～10:00	1)高分子分析の現状と展望 (東レリサーチ)石室良孝
10:10～11:10	2)つる巻き重合の新展開:重合反応場での高分子のナノ構造制御と機能 (鹿大院理工)門川淳一	2)ナノコロイドモルホロジーとその応用 (日揮触媒化成)小松通郎	10:10～10:45	2)先端高分子技術各論 2-1)固体NMRによる高分子結晶構造解析～高分子鎖の軌跡とダイナミクス～ (産総研)三好利一
11:20～12:20	3)機能性オレフィンポリマーの拡大 (三井化学)伊牟田淳一	3)ポリマー系ナノコンボジット材料の開発と最近の進展 (豊田中研)加藤 誠	10:50～11:25	2-2)電子線トモグラフィー法による高分子構造解析 (京工繊大工)陣内浩司
分科会	自然と共生する高分子	次世代エネルギー材料	11:30～12:05	2-3)走査型プローブ顕微鏡の原理と多機能測定への応用 (SIIナノテク)繁野雅次
13:20～14:20	4)バイオフィロント®の設計と応用 (帝人)栗原英資	4)リチウムイオン電池用高分子材料 (日本ゼオン)脇坂康尋	13:10～13:45	2-4)X線による有機薄膜の構造解析 (リガク)表 和彦
14:30～15:30	5)生物に学ぶものづくり (静岡理工科大理工)志村史夫	5)有機系太陽電池の現状と展望 (新日本石油)錦谷禎範	13:50～14:25	2-5)GPC-光散乱法による高分子特性解析 (昭光通商)鶴田英一
イブニングセッション 19:30～20:05	E-1)薩摩（斉彬）が生んだ国酒（焼酎）と国女（篤姫） (濱田酒造)濱田雄一郎		14:35～15:30	3)パネルディスカッション 上記講師6名、高原淳（九大先導研）
			ポスター・ミキサー・展示 20:05～21:30	企業、大学、公的研究機関研究者の交流の輪を広げ、新しいシーズとニーズの出会いを作り出すために、ポスター発表・展示を企画しました。ミキサーの寛いだ雰囲気において、最新の研究成果、新製品や技術開発を紹介し、意見や情報交換を行っていただくことは、多くの知己を得て、新たな展開をめざすために意義深いと確信します。

7月18日（金）9：00～17：50

	A会場	B会場		C会場
分科会	高分子で生命システムに迫る	高速情報化社会を支える高分子	分科会	高分子物性の新展開
9:00～10:00	6)材料力学場設計による細胞機能のベクトル制御 (九大先導研)木戸秋悟	6)ポリイミド系ナノハイブリッド材料の展開 (東工大院理工)安藤慎治	9:00～10:00	4)シミュレーションによる高分子の物性予測 (京大化研)増渕雄一
10:10～11:10	7)マテリアルを認識する生体高分子 (東大先端研)芹澤 武	7)フォトニクスポリマーの展開 (慶応大理工)小池康博	10:10～11:10	5)高分子集合体の構造と溶液物性 (阪大院理)佐藤尚弘
11:20～12:20	8)インテリジェント表面：革新的新治療としての再生医学 (東女医大先端生命研)岡野光夫	8)複屈折・位相差材料の応用と展開 (富士フイルム)網盛一郎	11:20～12:20	6)エラストマーのナノマトリックス構造と粘弾性 (長岡技科大工)河原成元
自由討論・野外教室 13:30～17:50				